



発行所 東京都千代田区  
 神田神保町2~30  
 財団法人全国  
 修学旅行研究協会  
 電話(301)0531・2429  
 編集・発行人  
 永井 照

本号第2面掲載記事  
 ① こまどり号4両増  
 ② 八丈島の修学旅行  
 NHK 高塚 節  
 ③ 奈良県修学  
 ④ 第2きぼう号  
 造計画進む  
 ⑤ 全修協新刊案内

# 修学旅行 来春 各地で建造 専用列車

## 近鉄でビスタカー

### 来春 近畿 の小学生のせて

近畿地区に於ける小学校の修学旅行専用列車の建造については、かねてより本協会が近畿地区及び東海三県の各修学旅行関係方面と話し合いを進め、近畿日本鉄道株式会社に対して各関係者と共に建造の準備を行なつて来たが、去る七月十五日午後一時、各名目市中区資生堂 随いで東海三県修学旅行関係者四十名が出席し、近畿日本鉄道局東山部長より我が国最初の二階建特急形最新の修学専用列車を来春に間に合うように建造する旨の正式回答があった。

近畿本社の正式回答と新造車の内、車長宛の正式回答文(別掲)が述べられていること、同時に全園発表は、全修協主催による東海 既され、次いで山本理事長より、私鉄業者と与える影響もまた大きく三県修学旅行協議会で行われたが、近畿本社が四億三千万円で十五両、一階建専用列車六両編成、当日は全修協中原次長の司会のもと、の修学専用列車を来春に建造され、社務局長山部長より、このビスタカーが、開業に当たって近鉄に於けることになったが、この事は近畿日本鉄道に於ける問題の解決が認められた。開業に当たって近鉄に於けることになったが、この事は近畿日本鉄道に於ける問題の解決が認められた。開業に当たって近鉄に於けることになったが、この事は近畿日本鉄道に於ける問題の解決が認められた。

### 修学旅行専用列車の新造について

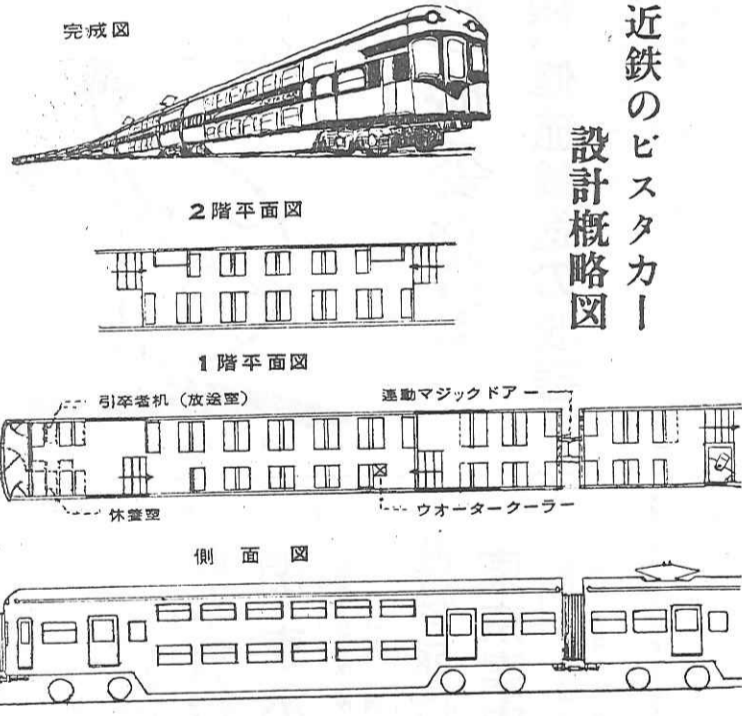
毎々弊社業務について御高麗に預り厚く御礼申し上げます。かねて貴協会より強い御要望を頂いて居りました。走る社会科教室として、の修学旅行専用列車の新造については、鋭意研究を重ねて取組み、乗り心地共に満足に近い成果を得ましたので、明春完成をめざして近づく建造に着手することになりました。

これは、名阪特急で非常な好評を博して居りますビスタカーのアイデアを最高度に生かしたオール二階構造で、修学旅行用にふさわしい各種設備を備え、現在の特急列車と同じ運転性能を有する豪華列車であります。この新規格による優秀列車が将来修学旅行を楽しく有意義なものとする一助ともなれば幸甚と存するものであります。何卒全国学校に貴協会を通じて御伝言を賜ると共に、この列車の利用方についても強力なる御指導御鞭撻を御願ひ申し上げます。

○取りあえず十五両を建造する(三編ユニット五組で、正規六両編成一列車、予備一組三編)

○建造費は約四億四千万円である。

全園修学旅行研究協会  
 理事長 山本 龍一 殿

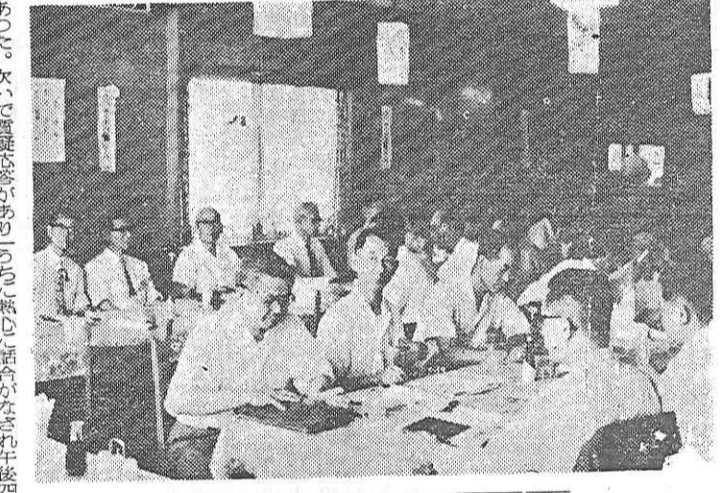


### 近鉄のビスタカー 設計概略図

来春、近鉄で建造される近畿、東長から協会日本理事長宛の正式回答文(別掲)が述べられていること、同時に全園発表は、全修協主催による東海 既され、次いで山本理事長より、私鉄業者と与える影響もまた大きく三県修学旅行協議会で行われたが、近畿本社が四億三千万円で十五両、一階建専用列車六両編成、当日は全修協中原次長の司会のもと、の修学専用列車を来春に建造され、社務局長山部長より、このビスタカーが、開業に当たって近鉄に於けることになったが、この事は近畿日本鉄道に於ける問題の解決が認められた。

### 走る社会科教室

愛称は児童生徒より募集



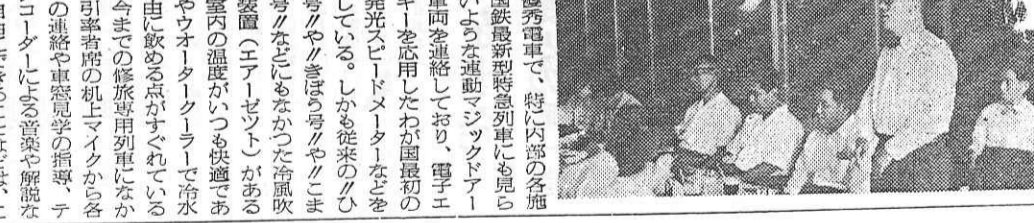
上) 東海三県修学旅行協議会委員の各県代表者  
 (中) 懇談会における全修協山本理事長の挨拶  
 (下) 同、近畿本社業務局長山部長の挨拶と設計説明



### 東北六県に修旅列車 来春走るダイヤルカー一列車

東北地方にも修学旅行専用列車設置引き継ぎ七月二十七日には仙台市定のため、七月二十六日園鉄本社へ東北各県教育委員会教育長(代表)専用列車は六両編成一列車で予備山形県教育長梅津龍夫氏を始、備が三編、計十五両のダイヤルカー(山形県教育長梅津龍夫氏)が建造される訳で、これに要する旅費(山形県)は、山形県教育長梅津龍夫氏より、費用は一車二千三百五十万円、(代理)山形県 鈴木正昭氏外十五両で三億五千一百五十万円に、数県におよぶ全修協中原次長、山本なる。東北地方に修学専用列車が、調査部長など合計十数名が陣情を、設定されると、各県の生徒輸送が行った結果、八月二十日までに、修学専用列車が春に、高校が秋季旅行専用列車十五両建造に必要な園に集中して来たのを、秋に計画の旅費用三億五千二百五十万円に、配分輸送することになるわけ、引受けは来春のシーズンには、東である。このために、東北地方の生徒にも新しい修学専用ダイヤルカーで楽しい修学旅行ができることが明らかになった。

園鉄理事



その技術!その組織!そのサービス!

社運をかけて20年!

## 修学旅行

には 信用と実績のある弊社へ!

営業所 全国に120ヶ所

### 近畿日本ツーリス

本社 東京都千代田区丸の内1の1(国際観光会館内)TEL

# まぐり号四兩増

## 東海三県修旅委、国鉄陳情の結果

◆東海三県(愛知、岐阜、三重)修旅委では、三十七年度以降における中学の生徒増加による修旅輸送対策の...  
 ◆ため、去る七月十一日(代表者:名古屋市長中村長、一男氏外九名)と全修協永井事務局長、中原次長...  
 ◆山本調研部長等十三名は国鉄本社を訪れ、修旅専用電車「こまどり号」四兩増の陳情を行った。

当日は総裁不在のため旅客統制課 本製作費一億三千万円の国鉄利用 四兩増に関する回答は七月十五日(びは勿論のこと、広く教育界や各 長補佐畑研平氏外名と会談した 賃金地元銀行で引受けることによ る。国鉄中部支社を通じて東海三県修 旅委に通知された。この結果、来 春より「こまどり号」四兩増のた め、毎月十一両編成で千名の生徒 を輸送できることになった。 これに関して東海三県修旅旅行委 員会事務局長宮本秀吉氏は次のよ うに語っている。



東海三県修旅委代表の国鉄陳情風景

## 奈良県修旅委発足 第一目標、修旅輸送の改善

かねてより数回の打合せをもつて準備を進めてきた奈良県修旅旅行委員会は、去る六月二十一日奈良市春日野において、県教育委員会関係者、小中高校長代表、全修協奈良支部長吉田新太郎氏、同大阪事務局局長村田照徳氏、奈良県下教育関係代表者三十余名が集り、結成総会を開き、規約を決定した。次いで六月二十日、中、高校長会の承認の後、七月一日より発足した。

奈良県修旅旅行委員会は近畿各県修旅の通である。 委との強力な団結により、高校(○参事) 修旅旅行、中学校は近鉄修旅専用電車(文) 修旅旅行、小学校は近鉄修旅専用電車(文) 修旅旅行、的場三(○県教育) 田中良夫(○県学務課長) 室谷啓吉(○委員) 狭川伸蔵(○委員) 近鉄奈良 田中良夫(○県学務課長) 室谷啓吉(○委員) 狭川伸蔵(○委員) 近鉄奈良



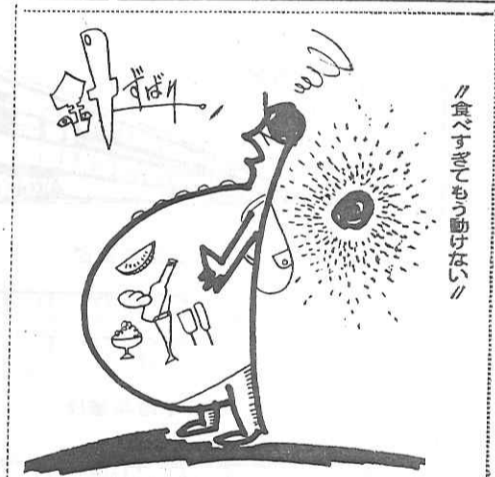
## 八丈島の 修学旅行について

NHK学校放送部 高塚 暁

島の修学旅行は一度と東京を関西に 旅行することできない生徒たんとし 二番の思い出である。

八丈島は東京都(八丈町)を東京から津 上約三〇〇軒の海上浮き小島、黒潮 にあそび、漁業と農業と園芸で生き ている島である。島の予算が年間約 一億、そのうち島の振興が約十五、 残り八千九百五十万円がまかっている。つまり島全体が他人によりかっ ている。このうち依頼心が島民のなか にもはつきりみられる。八丈支庁、 青ヶ島が一躍ジャーナリズムの脚光を 浴び、他人の恵みで修学旅行をした 日の天幕解装を待ちわびるようになっ ている。

八丈島は東京都(八丈町)を東京から津 上約三〇〇軒の海上浮き小島、黒潮 にあそび、漁業と農業と園芸で生き ている島である。島の予算が年間約 一億、そのうち島の振興が約十五、 残り八千九百五十万円がまかっている。つまり島全体が他人によりかっ ている。このうち依頼心が島民のなか にもはつきりみられる。八丈支庁、 青ヶ島が一躍ジャーナリズムの脚光を 浴び、他人の恵みで修学旅行をした 日の天幕解装を待ちわびるようになっ ている。



原 いさむ

全修協新刊案内 (お申込みは全修協事務局へ)

**修学旅行調査統計** 第三篇 参加生徒数  
 附録(都道府県修学旅行規定) B4版13頁 50円、10円

**修学旅行読本** (写真地図) 関東の旅 多数挿入  
 著者 日本大学教授 牛山栄治氏 A5版 80頁 50円、30円

**修学旅行スライド** 東京案内 24コマ  
 解説 全修協修学旅行研究会 山本 美氏 製作 朝日スライド株式会社 佐久川 一 定価 1,100円、700円

井上清治(高校部長、副委員長) 久保英夫(小学校部長、同) 奥谷雅雄(中学校部長、同)

**第二まぐり号の建造 近畿各県で計画進む**

京阪神三市の中学生の修学旅行が近畿各府県で起り、さきに発足 用電車「まぐり号」は、三市の生 徒輸送が優先しており、各府県下 (委員長布施一中校長波辺洋一氏) の中学生を輸送するに列車(あ)や全修協大阪事務局、同大阪府 折角の修学旅行の計画が、部、同和歌山支部、同奈良支部 各支校で立てられない状態にあつたが、各関係者に呼びかけ来春を目 的。そこで都府県とも連携し、十二面の修学旅行専用電車建 二のまぐり号を作るとの希望、建造の計画が着々と進んでいる。

**研旅団各地を出発 北海道より一同元気との第一信**

本年度第五回を迎えた教職員と名の病人もなく全員元気に道内の 季地学舎の研旅団は、去る七 月二十六日九州の北海道行きを 向、伊豆箱根研旅団の出発は 第一陣として、近畿地区、関東地 区、東北、北陸、東海、中国、四 国など、全国各地よりそれぞれ 北海道方面、九州方面、四国方面 信州方面へ合計三百八十名の 先生方が元気に出発した。既に九 州団の北海道研旅団からの第一 信が全修協本部事務局へ届いてお 参加者百四十一名のうち一

環境と近代設備を誇る 修団 学体 旅行の オアシス

宿泊料金  
 中学生 350円(2食) 1000名様の収容力  
 高校生 450円(〃) 新切、丁寧、清純  
 一般 600円以上(〃) なサービス

本年度のご予約はお早くお申込みを

**東京青年文化会館**  
 東京都渋谷区千駄ヶ谷4の25 電話 東京 (401) 5111-5 (代) 徒歩3分

これなしで 現代の地理教育は 語れない

図説 **日本文化地理大系**

(巻数及び刊行予定) 全18巻・隔月刊行  
 (体裁) B5大判・本文8ポイント二段組及び9ポイント二段組併用・平均384ページ・函入上 製本・各巻に原色版24ページ・グラビア32ページ・多色刷大判地図2~4枚・大型写真 500~600枚収載 特設アート紙使用・総クロス  
 (定価) 各巻1,500円・全18巻一時25,500円(1冊分割引)

姉妹篇 図説日本文化史大系 全14巻 東京・神田 小学館